

「文化に関する県民意識調査業務委託」 質問に対する回答

No	項目	質問	回答
1	仕様書 5 委託内容 (1) 調査準備	・ 予備サンプル数設定とはどの程度必要になるか。 ・ また、転居等により調査票が戻ってきた場合、別途予備先に発送する想定か。 発送費に関わるため、その場合は最大でどの程度の発送が想定されるか確認したい。	・ 標本数の一割程度を想定していますが、その設定・取扱い等については、契約後、協議により決定させていただきます。
2	仕様書 5 委託内容 (3) 発送整理	・ 調査票・調査要領の素案はいつ頃提供頂ける想定か。 ・ 頂く調査票等は、あくまでも素案であり、受託者側で質問項目設定や体裁などの加工作業が必要となるか。それとも、おおよそ調査票の原稿が完成した状態での提供となるのか、どちらか。	・ 契約後、提供します。 ・ 受託者において新たな質問項目の設定は不要です。業務目的に達成に必要な加工作業は実施してください。
3	仕様書 5 委託内容 (3) 発送整理	・ 「調査票にあらかじめ識別番号を付番するなど」と記載があるが、調査票には I D を印字し、A 4 ・ 1 枚の依頼文には I D 印字を不要としてよいか。依頼文に印字する場合、封入時に調査票との突合作業が発生してコストがかかる。依頼文には「オンライン回答の際は調査票に記載の I D を入力ください。」などの文言で対応できると思われる。 ・ また、回答者を特定しないため、個別の対象者と I D は紐づけないということによいか。	・ オンライン及び郵送での重複回答を防止するための方法として例示したものです。重複集計されない方法で対応してください。なお、回答者を特定しないことについてはお見込みのとおりです。
4	仕様書 5 委託内容 (4) 集計	・ ア 調査票の受け渡しについては、定期的（複数回）に頂ける認識でよいか。	・ お見込みのとおりです。
5	仕様書 5 委託内容 (4) 集計	・ ウ 集計結果速報書について、仕様書 7 ページ目の別表 1 においてはクロス集計についての記載はなく、別表 2 で「（クロス集計前）」とのみ記載されているため、提出物は単純集計のみという認識でよいか。それともクロス集計も必要か。	・ 集計結果速報書については、単純集計結果に加えて、性別・年代といった一部の基本的な属性のクロス集計表も提出してください。
6	仕様書 5 委託内容 (4) 集計	・ 回収率はどの程度を想定されているか。その場合、紙と W E B の回収率はそれぞれどの程度を想定されているか。（想定されてない場合は、同様の案件の回収率でも構いません。）	・ 県の同様の事例では、4 0 ～ 5 0 % 程度、うちオンラインは 1 5 % 程度となっています。
7	仕様書 5 委託内容 (5) 分析	・ イ 自由回答については、何問程度を想定しているか。	・ 「地域で誇りに思う文化資源」について、具体的に記載いただく項目を 1 問程度（選択肢は 8 つで複数回答可。選択した場合は文化資源の名称を記載いただく問です）想定しています。 ・ このほか、1 6 程度の間で「その他」を選択された場合の自由記載欄を設ける想定です。
8	仕様書 5 委託内容 (5) 分析	・ ウ 文化庁の「文化に関する世論調査」との比較については、何問程度を想定しているか。	・ 1 4 問程度を想定しています。
9	仕様書 5 委託内容 (6) 調査報告書の作成・提出	・ 報告書については、想定されているページ数などはあるか。	・ ページ数の想定はありませんが、必要に応じて県と協議いただき、仕様を満たす報告書を作成し、データで納品してください。（紙による製本は不要です）